

# EUROPEAN PATENT OFFICE

## Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 2001063415  
PUBLICATION DATE : 13-03-01

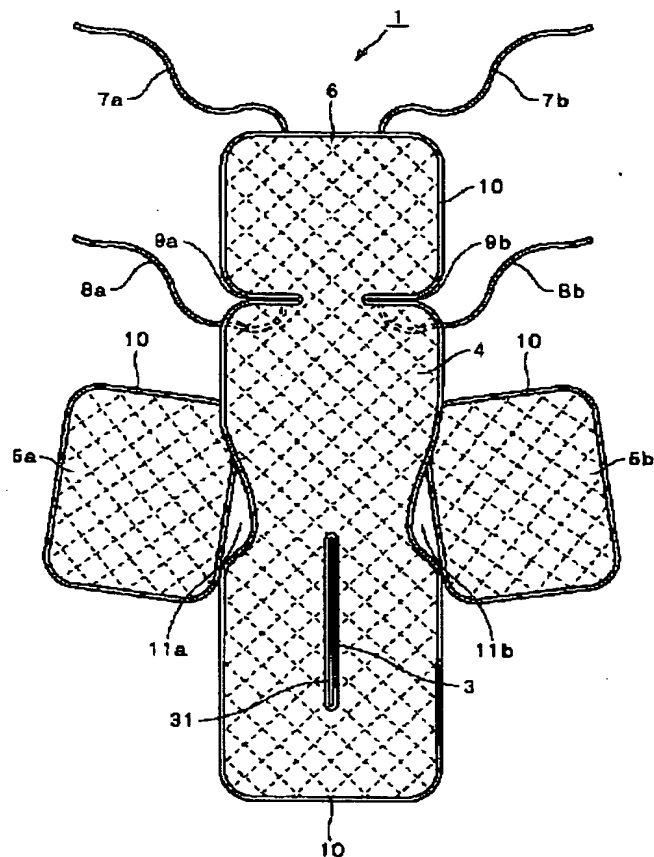
APPLICATION DATE : 31-08-99  
APPLICATION NUMBER : 11245238

APPLICANT : SANKEI KK;

INVENTOR : ODA HIROSHIGE;

INT.CL. : B60N 2/26 A47C 31/11

TITLE : COVER FOR CHILD SEAT



ABSTRACT : PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a versatile child seat cover applicable for various kinds of child seats.

SOLUTION: This child seat cover 1 is provided with a backseat part cover part 4 comprising cloth attachable and detachable freely onto a child seat, and having a slit 3 formed vertically with a prescribed length downwards from a central part of a portion corresponding to the vicinity of a boundary area between a back part and a seat part of a child seat, a pair of left and right armrest cover parts 5a, 5b connected to an upper part in a side part of the cover part 4, a headrest cover part 6 connected to the upper part of the cover part 4, two braids 7a, 7b extended from the an upper part of the headrest cover part 6, a pair of thin left and right cut parts 9a, 9b formed between the backseat part cover part 4 and the headrest cover part 6, and peripheral parts 10 sewed symmetrically in an outside and an inside by folding thin bands.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO

**BEST AVAILABLE COPY**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-63415

(P2001-63415A)

(43) 公開日 平成13年3月13日 (2001.3.13)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

識別記号

F I

テ-マ-ト\* (参考)

B 6 0 N 2/26

B 6 0 N 2/26

3 B 0 8 7

A 4 7 C 31/11

A 4 7 C 31/11

Z

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平11-245238

(22) 出願日 平成11年8月31日 (1999.8.31)

(71) 出願人 399049800

ガマカ工業株式会社

愛知県蒲郡市豊岡町五反田30番地の1

(71) 出願人 599123197

有限会社エム・アイ

愛知県蒲郡市大塚町岸脇45番地の9

(71) 出願人 599123201

三敬株式会社

愛知県蒲郡市御幸町10番12号

(74) 代理人 100103207

弁理士 尾崎 隆弘

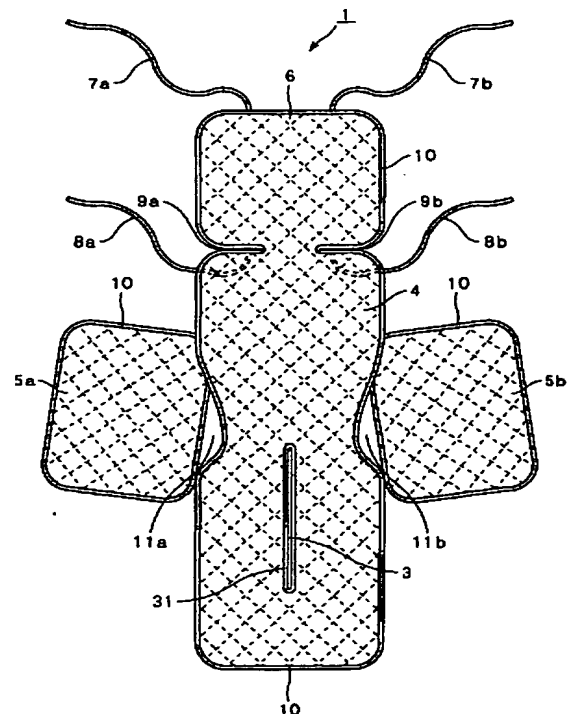
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 チャイルドシート用カバー

(57) 【要約】

【課題】 多種多様なチャイルドシートに適用できる汎用性に富むチャイルドシート用カバーを提供する。

【解決手段】 チャイルドシート用カバー1は、チャイルドシート2に脱着自在な布からなり、スリット3を縦方向にチャイルドシート2の背部と座部との境界領域付近に該当する部分の中央部から下方に向かって所定の長さに形成した背座部カバー部4と、この背座部カバー部4の側部の上部と連結する左右一対のアームレストカバー部5a、5bと、背座部カバー部4の上部と連結するヘッドレストカバー部6と、ヘッドレストカバー部6の上部から延び出す2本の紐7a、7bと、背座部カバー部4の上部から延び出す2本の紐8a、8bと、背座部カバー部4とヘッドレストカバー部6との間に形成された細径の左右一対のカット部9a、9bと、細径の帯を折り曲げて表裏対称に縫着した周縁部10とを備える。



BEST AVAILABLE COPY

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 チャイルドシートに脱着自在な、布からなるチャイルドシート用カバーであって、スリットを縦方向にチャイルドシートの背部と座部との境界領域付近に該当する部分の中央部から下方に向かって所定の長さに形成した背座部カバー部と、該背座部カバー部と連結するヘッドレストカバー部と、を備えたことを特徴とするチャイルドシート用カバー。

【請求項2】 前記スリットは23cm～28cmの範囲で形成したことを特徴とする請求項1のチャイルドシート用カバー。

【請求項3】 前記スリットに口縁部を形成したことを特徴とする請求項1又は2のチャイルドシート用カバー。

【請求項4】 前記背座部カバー部と連結する左右一対のアームレストカバー部を備えたことを特徴とする請求項1ないし3いずれかに記載のチャイルドシート用カバー。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、チャイルドシートに取り付けられるチャイルドシート用カバーに関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来、チャイルドシートはメーカーが多種多様な構造のものを販売しており、それに使用される布製のカバーも個別のチャイルドシート毎に製造され、多数の種類が存在していた。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】したがって、チャイルドシート毎に使用するのみで、他の種類のチャイルドシートには使用が困難である等の不都合が生じていた。

【0004】そこで、多種多様なチャイルドシートに適用できる汎用性に富むチャイルドシート用カバーを提供しようとするものである。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために成された請求項1記載の発明は、チャイルドシートに脱着自在な、布からなるチャイルドシート用カバーであって、スリットを縦方向にチャイルドシートの背部と座部との境界領域付近に該当する部分の中央部から下方に向かって所定の長さに形成した背座部カバー部と、該背座部カバー部と連結するヘッドレストカバー部と、を備えたことを特徴とするチャイルドシート用カバーである。これにより、スリットが多種多様な股バンドに挿通可能となり、様々な種類のチャイルドシートに対応が可能であり、前記課題が好適に解決できる。また、スリットを形成したことで、スリットの下側部分のしわ、ずれ、おれ、めくれ等を防止できる。

【0006】請求項2記載の発明は、前記スリットは23cm～28cmの範囲で形成したことを特徴とする請

求項1のチャイルドシート用カバーである。前記課題が好適に解決される。

【0007】請求項3記載の発明は、前記スリットに口縁部を形成したことを特徴とする請求項1又は2のチャイルドシート用カバーである。前記課題が好適に解決される上、スリットのほころびを防止でき、製品寿命が長くなる。

【0008】請求項4記載の発明は、前記背座部カバー部と連結する左右一対のアームレストカバー部を備えたことを特徴とする請求項1ないし3いずれかに記載のチャイルドシート用カバーである。前記課題が好適に解決される上、腕の汚れを防止できる。

## 【0009】

【発明の実施の形態】本発明のチャイルドシート用カバーの実施形態について図面を参照して説明する。チャイルドシート用カバー1は、チャイルドシート2（図5、図6参照）に脱着自在な、綿生地を表裏両面をガーゼ生地で挟んでキルト加工したものであり、スリット3を縦方向にチャイルドシート2の背部と座部との境界領域付近に該当する部分の中央部から下方に向かって所定の長さに形成した背座部カバー部4と、この背座部カバー部4の側部の上部と連結する左右一対のアームレストカバー部5a、5bと、背座部カバー部4の上部と連結するヘッドレストカバー部6と、ヘッドレストカバー部6の上部から延び出す40cm程の長さの2本の紐7a、7bと、背座部カバー部4の上部から延び出す40cm程の長さの2本の紐8a、8bと、背座部カバー部4とヘッドレストカバー部6との間に形成された細径の左右一対のカット部9a、9bと、背座部カバー部4、アームレストカバー部5a、5b及びヘッドレストカバー部6の各々の周縁を補強したり見栄えを良くするための細径の帯（布生地のテープ）を2つ折りにして表裏に縫着した周縁部10とを備えたことを特徴とするものである。生地の厚みは概ね2～3mmが例示できる。以下、各要素を詳細に説明する。

【0010】背座部カバー部4は、チャイルドシート2の背部と座部の両方をカバーするため一体化されたもので、側部の左右に一対のくびれ部11a、11bを備え、その上部にアームレストカバー部5a、5bの内側上端部が連結されている。背座部カバー部4は、概ね高さ76cm、幅31cmが例示できる。スリット3は中央部に縦方向に形成され、スリット3の縦方向の長さは25cmに設定され、スリット3の下端は背座部カバー部4の底辺から15cm程度に位置している。スリット3の長さは23cm～28cmの範囲、好ましくは24cm～27cm、特に好ましくは、25cm～26cmに設定され、幅は3～10mmが例示される。また、スリット3に細径の帯を表裏対称に縫着した口縁部31を形成し、ほころびを防止したり、補強となっている。

【0011】アームレストカバー部5a、5bは四隅に

丸みがつけられた四角形とされ、裏面にマジックテープ等からなる脱着部51a、51b(図2参照)が形成されている。アームレストカバー部5a、5bは概ね横25cm、縦32cmに設定されている。

【0012】ヘッドレストカバー部6は四隅に丸みがつけられた四角形とされ、概ね横31cm、縦25cmに設定されている。カット部9a、9bは概ね12cmの長さである。

【0013】チャイルドシート用カバー1の装着方法を図5、図6を参照して説明する。プッシュボタン20を押し、股バンド21からバックル22を離脱させ、紐8a、8bを肩ベルト孔23に挿通し、紐7a、7bと結ぶ。スリット3に股バンド21を通し、背座部カバー部4、アームレストカバー部5a、5b、ヘッドレストカバー部6をそれぞれ、背座部24、アームレスト25a、25b、ヘッドレスト26に当てる。チャイルドシート用カバー1の取り外し方法は上述の逆である。

【0014】以上説明したチャイルドシート用カバー1によれば、スリット3を上下にずらしたり左右に開くことで、スリット3が多様な股バンド21に挿通可能となり、様々な種類のチャイルドシート2に対応が可能である。また、スリット3の下側部分の背座部カバー部4のしわ、ずれ、おれ、めくれなどを有効に防止できる。スリット3が下端まで伸び完全に左右に2分割された比較例(スプリットタイプ)と対比すると効果の違いが明確となる。

【0015】なお、本発明は、上述の実施形態に限定されるものではなく、本発明の技術的思想を逸脱しない範囲に於て、改変等を加えることが出来るものであり、それらの改変、均等物等も本発明の技術的範囲に含まれることとなる。例えば、上述例では綿の生地を採用したが、図7の通り、タオル生地、ポリウレタンフォーム、生地に抗菌、防臭加工をしたものでも良い。さらに、図8の通り、アームレストカバー部5a、5bを削除した構成も可能である等、様々に改変することができる。

【0016】

【発明の効果】以上、詳述したように、請求項記載の発明によれば、スリットを上下にずらすことで多種多様なチャイルドシートに適用できる汎用性に富むチャイルドシート用カバーを提供できる。また、背座部カバー部の座部のしわ、ずれ、おれ、めくれなどを有効に防止できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の第1実施形態のチャイルドシート用カバーの正面図である。

【図2】 同チャイルドシート用カバーの背面図である。

【図3】 (a)は同チャイルドシート用カバーの左側面図、(b)は右側面図である。

【図4】 (a)は同チャイルドシート用カバーの平面図、(b)は底面図である。

【図5】 同チャイルドシート用カバーがチャイルドシートへ装着される様子を示す斜視図である。

【図6】 同チャイルドシート用カバーのチャイルドシートへの装着が完了した状態を示す斜視図である。

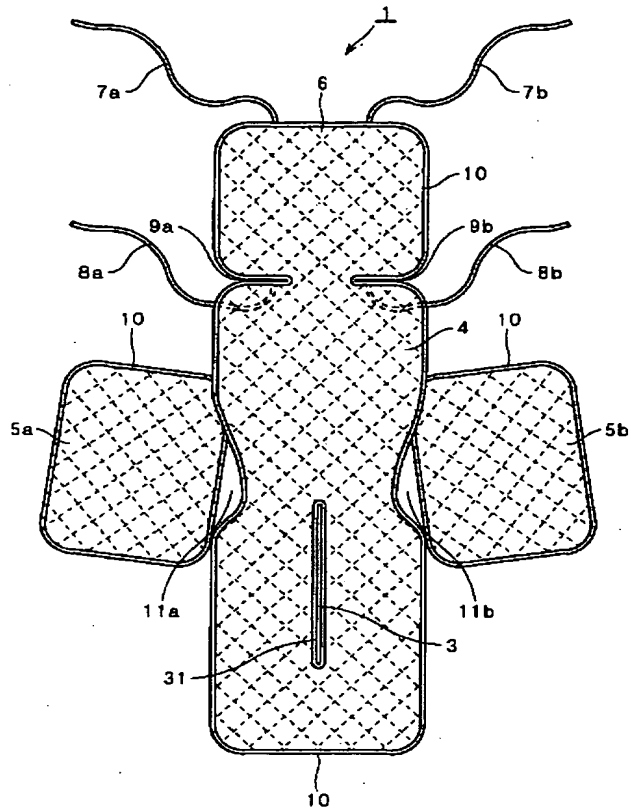
【図7】 変更形態のチャイルドシート用カバーの正面図である。

【図8】 他の変更形態のチャイルドシート用カバーの正面図である。

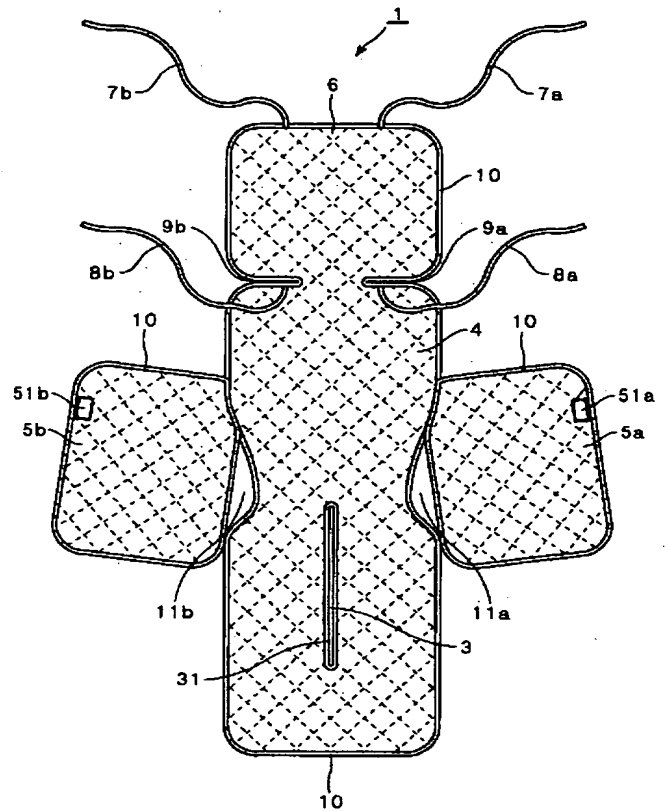
【符号の説明】

1…チャイルドシート用カバー、2…チャイルドシート、3…スリット、4…背座部カバー部、5a、5b…アームレストカバー部、6…ヘッドレストカバー部、7a、7b…紐、8a、8b…紐、9a、9b…カット部、10…周縁部、11a、11b…くびれ部、31…口縁部、51a、51b…脱着部、20…プッシュボタン、21…股バンド、22…バックル、23…肩ベルト孔、24…背座部、25a、25b…アームレスト、26…ヘッドレスト、

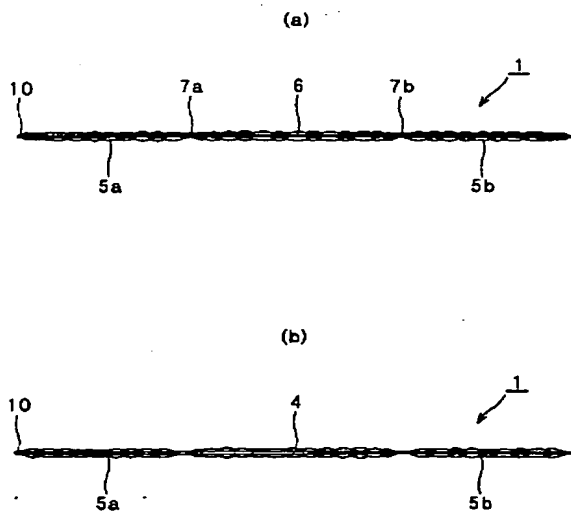
【図1】



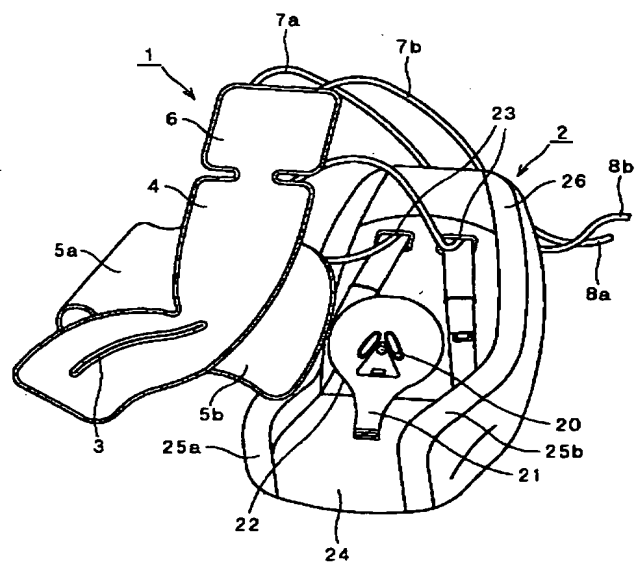
【図2】



【図4】

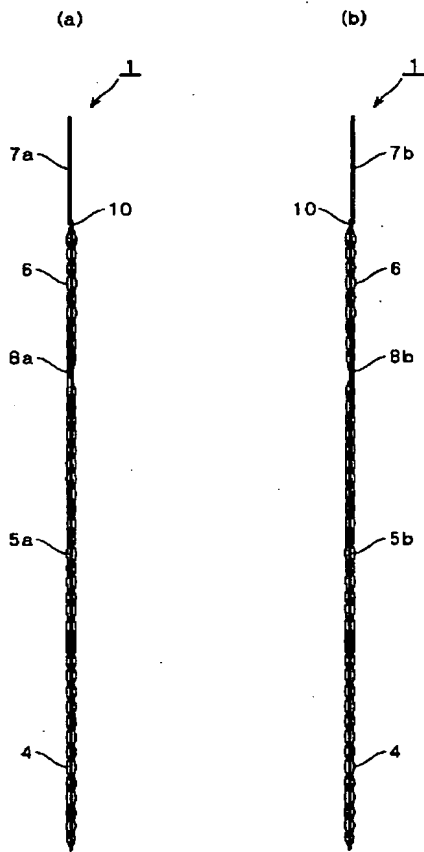


【図5】

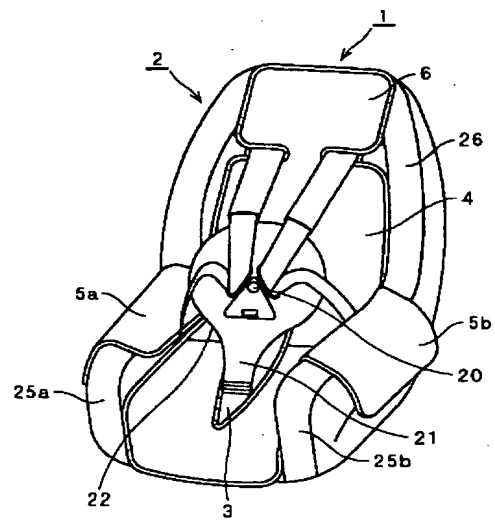


BEST AVAILABLE COPY

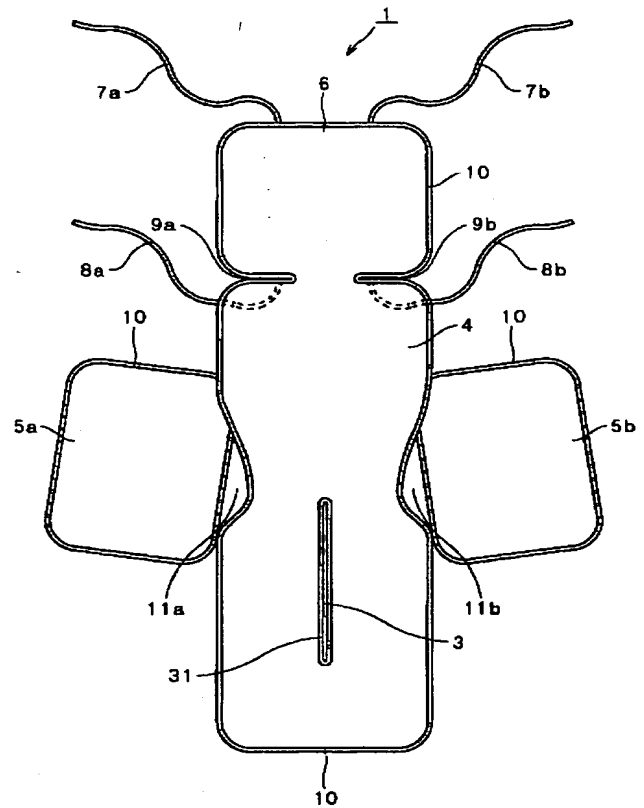
【図3】



【図6】

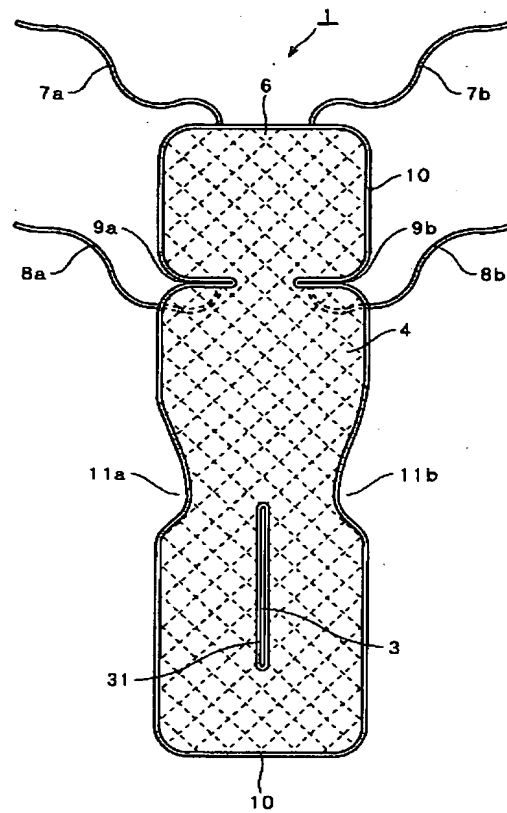


【図7】



BEST AVAILABLE COPY

【図8】



フロントページの続き

(72)発明者 小田 裕慈  
愛知県蒲郡市豊岡町五反田30番地の1 ガ  
マカ工業株式会社内

Fターム(参考) 3B087 CE07 DE10

BEST AVAILABLE COPY